

2026 年 6 月 11 日



会社名 株式会社 BTM
(コード：5247 東証グロース市場)

【導入事例】稼働 20 年のレガシーシステムをクラウド環境へ全面刷新 (伊那精密工業様～八十二長野銀行とのビジネスマッチング案件)

株式会社 BTM（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長兼 CEO：田口 雅教、以下 BTM）は、伊那精密工業株式会社（本社：長野県伊那市、以下「伊那精密工業」）のレガシーシステムをクラウド環境へ全面刷新する DX 支援プロジェクトを完了いたしましたので、お知らせいたします。

なお、本件は当社と株式会社八十二長野銀行（本店：長野県長野市、以下「八十二長野銀行」）との間で締結したビジネスマッチング契約に従い、同行が取引先である伊那精密工業から受けた相談を当社宛にご紹介いただいたものです。

■ 背景と課題

伊那精密工業では独自の基幹システムを長年利用されていましたが、導入から約 20 年が経過し、以下のような深刻な課題を抱えていました。

- **事故や災害等への備えが不足：**
オンプレミスのサーバー上で稼働しており、冗長構成（予備機への切り替え体制）も取られていなかったため、ハードウェアの故障や破損が即座に事業停止に直結する状況にあった
- **複雑化したソースコード：**
長年の継ぎ足し開発でソースコードが複雑化しており、機能の追加や変更が困難となっていた
- **保守体制の俗人化：**
属人化した保守体制により、維持管理に多大な工数とコストを要していた

■ 実施事項

当社は、顧客に対し現状のリスクを網羅的に可視化した上で、単なる「置き換え」に留まらない、将来の事業成長を後押しするシステム刷新を提案・実施いたしました。

- **クラウドへの全面移行：**
拡張性と安全性を兼ね備えたクラウド環境へ移行。BCP（事業継続計画）対策を大幅

に強化した

- **将来を見据えた「ソースコード刷新」:**

今後の事業形態の変化にも柔軟に対応できるよう、最新の設計手法を用いてソースコードを抜本的に見直した

- **「現場の使いやすさ」と「進化」の両立:**

システム刷新で最も重要な「現場への定着」に配慮。裏側の仕組みを最新化する一方で、従来の操作感を最大限尊重した

■ 当社の強み

本案件は、当社のビジネスモデルの強みを以下の通り体现しています。

- **金融機関ネットワークを活用した「安定的な案件獲得」:**

金融機関、特に地方銀行は地域の優良企業との関係が密接であるため、彼らとの強力なパートナーシップを有していることが良質な開発案件の安定的な獲得に繋がっています。

- **プライムベンダーとしての立ち位置:**

当社は顧客と直接対話し、ノウハウをビジネスに変えるビジネスアーキテクトの役割を得意としております。また、上流工程（ヒアリング・要件定義）から保守までを一括で受託する「プライム（一次請け）」のポジションを堅持しており、一貫通貫の開発体制が可能となっております。これにより、適切な利益率の確保と、深い顧客理解に基づいた追加提案が可能となります。

- **長期的なパートナーシップの構築:**

システム構築後の保守運用まで当社が引き受けることで、顧客との長期的な関係性を築いています。5年以上にわたり継続的に対応している先も多く、こうした「顧客基盤の積み上げ」が、中長期的な業績の安定に寄与しています。

■ 今後の展望

今回の事例のような「レガシーシステムの刷新」ニーズは、あらゆる業界、特に地方の優良企業において今後さらに加速していくことが予想されます。

当社は、金融機関との連携を深めながら、単なる開発会社ではなく顧客の事業成長を IT の側面から支え続ける「真の IT パートナー」として、こうした普遍的な課題を一つずつ確実に解決してまいります。最先端の技術トレンドを常に注視し、その本質を顧客のビジネス価値へと変換する技術力と、伴走支援体制を磨き続けることで、持続的な企業価値の向上に努めてまいります。

【株式会社 BTM】

代 表：代表取締役社長兼 CEO 田口 雅教

設 立：2011 年 8 月

事業内容：DX 推進事業

本 社：東京都渋谷区神泉町 9 番 1 号 Daiwa 渋谷神泉ビル 2 階

U R L：<https://www.b-tm.co.jp/>

「日本の全世代を活性化する」をミッションに掲げ、地方に眠る人財を活用した DX 推進事業を行っております。設立以来構築してきた全国の開発会社とのネットワークをデータベース化し各地の開発案件とのマッチングを行う IT エンジニアリングサービス、独自のノウハウで育成した「自律型フルスタックエンジニア」が開発を担う DX ソリューションサービスを運営しております。

【株式会社八十二長野銀行】

代 表：取締役頭取（代表取締役）頭取執行役員 松下 正樹

設 立：1931 年 8 月

本 社：長野市大字中御所字岡田 178 番地 8

U R L：<https://bank.82group.jp/>

八十二長野銀行は長野県長野市に本店を置く地方銀行です。第 1 次中期経営「総合コンサルティンググループへの飛躍」を通じ、地域社会の発展に向けた取り組みを進めております。

【伊那精密工業株式会社】

代 表：代表者 三澤俊明

設 立：1967 年 3 月

事業内容：電熱ヒーター用ターミナルピン、電熱ヒーター用ブッシング類

本 社：長野県伊那市上牧 6522 番地

U R L：<https://www.seimitsu-ina.jp/>

長野県伊那市に拠点を置く電熱ヒーター用部品の専門メーカーです。電熱ヒーターの核となる「ターミナル」や「ブッシング」の製造において、国内唯一の専門メーカーとして独自のニッチ分野で高いシェアを誇ります。長年培った切削と転造の技術が強みに、多品種少量生産や短納期といった顧客の多様なニーズに柔軟に対応できる体制を整えています。2021 年からは株式会社テク・ミサワのグループ傘下となり、地域社会から必要とされる企業を目指して SDGs や 5S 活動にも積極的に取り組んでいます。